

(別表第1の4)

事業所名 グループホームしおさい

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 2 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	35	災害時における心構えは、職員一同訓練などにおいて徹底しているが、誘導の際は職員だけでは不安があり、近隣住民の協力が必要である。	新たに緊急連絡網の整備を見直す。 また、近隣住民に消火訓練などへの参加を要請する。	以前から運営推進会議等にて、自治会長や公民館長など参加を求め、災害時における協力を要請している。	6 か月	
2	3	議事録等については同じ職員が作成している。今後は持ち回り等で作成を行い、職員個々に問題点など再認識をする。 また、会議については毎回同じ様になっている。	議事録の作成については、当番制にして行う。 また、運営推進会議等は内容を再検討し多角的な会議になるよう努めたい。	会議参加の職員を一部変えていきたい。 また、利用者の参加についても検討を行う。	6 か月	
3	12	看取りケアでは、施設内で行える医療行為に限界があり、施設での看取りケアの対応はしていない。	利用者の体調を考慮すると、早めに入院対応も考えられるが、本人や家族の意向を踏まえ十分な話し合いを元に、最良の方法を取りたい。	重度化による状況変化に十分対応できるよう主治医や家族、職員の連携を情報提供書等により、今以上に組み込んで行く。	6 か月	
4	9	利用者の高齢化、重度化により思いや意向の把握が困難な利用者に対する取り組みについて。	利用者や家族の思いや意向を職員が共有し、職員間でのケアの統一を行う。	希望や意向の把握の困難な利用者については家族に定期的に状況報告を行い家族の意向を取り入れていく。	6 か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。